

各 位

平成 29 年 10 月 25 日

会 社 名 株 式 会 社 ネ ッ ト マ ー ケ テ ィ ン グ

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 本 邦 久

(コード番号：6175 東証 J A S D A Q)

問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 長 野 貴 浩

T E L 03-6408-6896

## 実践的なクリエイター育成のための東京工芸大学との産学連携について

当社は、WEB ビジネスにおいて将来的に活躍できる実践的なクリエイターの育成と新たな広告クリエイティブの創出の取り組みとして、東京工芸大学と連携し、デザイン学科及び映像学科の一部学生を対象に本年 10 月より開講される同大学の「デザイン演習 3」の中で、WEB 広告クリエイティブの制作を取り入れた講義を 13 回にわたり実施することとなりました。

### ■「Omiai」とは

「Omiai」は、Facebook を活用した「安心・安全」な男女の出会いをサポートする恋愛マッチングサービスです。平成 24 年のサービス提供開始以降、「真面目な出会い」をサポートするサービスとして出会いを求める男女に支持され順調に会員数を伸ばし、平成 29 年 8 月時点で累計会員数 240 万人を突破する日本最大級のマッチングサービスとなっています。政府主催の「婚活・街コン推進サミット」に参画するなど少子化、晩婚化などの社会問題解決への貢献も社会的意義として掲げています。

### ■産学連携に至った背景

当社は、スマートフォン黎明期から Facebook 広告を中心とした WEB 広告の自社運用を行っており、実践的かつ効果的な集客ノウハウの蓄積を行ってまいりましたが、ソーシャル広告や動画広告などの新たな手法への挑戦も日々続けています。今後も拡大が見込まれる WEB 広告市場において、市場の成長を牽引するクリエイターの育成にも貢献していきたいと考えています。

一方、新たなメディアの表現と技術を創造する人材の育成を指標とする東京工芸大学は、学術的観点だけではなく、商用的観点におけるデザインについての教育、また実践の機会を学生に提供したいとの思いがありました。

こうした双方のニーズが合致し、今回の連携が実現いたしました。



「Omiai」



東京工芸大学

## 「『Omiai』×東京工芸大学 産学連携プロジェクト」概要

### <実施期間>

平成 29 年 10 月～平成 30 年 1 月

### <規模人数>

約 15 名

### <内 容>

東京工芸大学芸術学部デザイン学科（内山ゼミ）及び映像学科（名手・百束ゼミ）の学生に対し、現場のデザイン業務を案内するとともに、制作物のフォローアップを行います。また、本取組での制作物を実際に「Omiai」の WEB 広告配信に使用しフィードバックすることで参加学生のビジネス観点の理解を深めます。

- 全 13 回の講義では、WEB 広告の仕組みについての座学を行った後、学生は自らが構想した動画広告クリエイティブの制作を撮影から編集まで一貫して行います。
- 完成した広告クリエイティブは、実際に「Omiai」の広告として配信を行います。その効果測定データを、学生にフィードバックし、それをもとに学生は制作に再チャレンジすることもできます。

こうした連携を通して、参加学生はビジネスの現場でのリアルなデザイン体験が可能となるだけでなく、「Omiai」にとっても、急速な成長を遂げる WEB 広告領域において、学生による新鮮なアイデアを取り入れ、これまでにはなかった広告クリエイティブを制作できる貴重な機会となることを期待しています。

今後も、ネットマーケティングのミッションである New Value Provider の創出と育成を目指し、「Omiai」は新しい視点での新たな取り組みや協業を目指していきます。

以 上

### <株式会社ネットマーケティングについて>

アフィリエイトに特化した広告事業に加え、Facebook を活用した安心・安全な出会いを提供する恋愛マッチングサービス「Omiai」を運営。

2017 年 3 月 31 日に東京証券取引所 JASDAQ スタンダード市場へ上場（コード番号：6175）

※ I R 情報ページ <http://www.net-marketing.co.jp/ir/>

### <東京工芸大学について>

大正 12 年、日本初の写真学校として創設された小西写真専門学校が源流。昭和 25 年に東京写真短大、昭和 41 年に東京写真大学工学部を設置。昭和 52 年、東京工芸大学に名称変更。平成 6 年に芸術学部を増設した。創設当時の写真教育は現在の工学部と芸術学部へと継承され、新たなメディアの表現と技術を創造する人材を育成している。

### 【お問い合わせ先】

株式会社ネットマーケティング 経営管理部 [ir-admin@net-marketing.co.jp](mailto:ir-admin@net-marketing.co.jp)